

【10位】ワンクリック請求等の不当請求による金銭被害 IPA

～見せかけの操作や画面に騙されないで～



- PCやスマートフォンに請求画面が表示され、**金銭を不当に請求される被害**が依然として発生
- **複数回クリック**させることで、請求の正当性を主張するケースや、**クリックをしなくても自動的に請求画面に転送されるケースも存在**

【10位】ワンクリック請求等の不当請求による金銭被害 IPA

～見せかけの操作や画面に騙されないで～

● 攻撃手口

・不当な請求表示させて不安を煽る、騙す

■ 悪意あるウェブサイトの閲覧

- ・アダルトサイト等の年齢確認や動画再生ボタンをクリックすることにより、会員登録完了の請求画面が表示される
- ・金銭の支払い義務があるように見せ、不当に金銭を請求する

■ 不正プログラム・アプリをインストールさせる

- ・無料動画ダウンロード等と偽り、インストールを促す
- ・請求画面を閉じたり、端末を再起動したりしても再び請求画面が表示されることもある

【10位】ワンクリック請求等の不当請求による金銭被害 IPA

～見せかけの操作や画面に騙されないで～

● 攻撃手口

・ウェブサイトを開いたり電話をかけたりするよう誘導する

■ メールに記載されたリンクのクリック

- ・届いたメール等に記載されているリンクをクリックすることでウェブサイトに入会完了画面が表示され、高額な入会金を請求される

■ 電話をかけるように誘導

- ・請求画面にお問い合わせ先の電話番号を表示し、退会を焦る被害者に電話をかけさせるように誘導
- ・電話をかけても解約はできず支払いを迫られたり、支払い免除のためと称して個人情報聞き出そうとする場合がある

【10位】ワンクリック請求等の不当請求による金銭被害 IPA

～見せかけの操作や画面に騙されないで～

● 2022年の事例／傾向①

■ ワンクリック請求の手口に引き続き注意 (※1)

- ・2022年7月、IPA 情報セキュリティ安心相談窓口は、
ワンクリック請求に関する相談が引き続き寄せられていると
改めて注意を呼びかけた
- ・2022年は1月から6月までは**ひと月当たり8～22件の**
相談を受け付けている（昨年同時期と同程度）
- ・2013年の多い時でひと月当たり300件以上の相談があり、
現在は大きく減少しているが、**古典的な手口が継続しており、**
いまだに相談が無くならない

【出典】

※1 安心相談窓口だより「ワンクリック請求の手口に引き続き注意」(IPA)

<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/attention/2022/mgdayori20220706.html>

【10位】ワンクリック請求等の不当請求による金銭被害 IPA

～見せかけの操作や画面に騙されないで～

● 対策

■ ウェブサービス利用者等

・被害の予防

- 不当な請求を**安易に信用しない**
- 不当な請求には**応じない、連絡しない**
- メール添付ファイル開封や、メールやSMSのリンク、URLの**クリックを安易にしない**
- パスワード管理ソフトの利用
- 利用しているサービスの**多要素認証の設定を有効にする**
- アクセスする**ウェブサイトの確認**
- 不正プログラムを**ダウンロードしない**



SNS PW: A+%Ringo5
アプリ PW: B-!Ringo5
メール PW: C*\$Ringo5

【10位】ワンクリック請求等の不当請求による金銭被害 IPA

～見せかけの操作や画面に騙されないで～

● 対策

■ ウェブサービス利用者等

・被害を受けた後の対応

－端末を初期化する

－公的機関に相談する

※国民生活センター、消費生活センター、警察等



SNS PW: A+%Ringo5
アプリ PW: B-!Ringo5
メール PW: C*\$Ringo5